

平成29年度

鹿島小学校 学校図書館支援活動記録

学校図書館支援員 猪狩奈々美

1 学校図書館の概要

学校の紹介

市内北部の鹿島区にある、全校児童268名の小学校である。

隣接する真野小学校と平成26年に統合した。

図書室は3階にあり、読書の場以外にも調べ学習での利用頻度が多くなっている。

平成29年度児童数

1年	2年	3年	4年	5年	6年	特別支援	合計
62名	49名	69名	58名	44名	71名	15名	368名

(平成30年3月末時点)

学校派遣日数 月・火・水曜日 週3回

図書担当教員 久保木幸子先生・秋葉幸子先生

学校図書館蔵書数(4月当初) 9,370点

学校図書館受入点数(3月末時点) 357点

うち 市費購入点数及び金額 307点(544,970円)

うち 寄贈資料点数 26点

うち PTA費購入点数 24点

2 平成29年度の課題及び目標

課題1 図書室内だけではなく、学級文庫にも情報が古く、除籍が必要な本がある。

課題2 児童が継続的に足を運びたいような図書室づくりをする必要がある。

課題3 正しい図書ラベルに統一できるよう作業を進めていく必要がある。

課題4 今年度より電算化作業が開始となるため、先生方とのスムーズな情報交換が必要となる。

目標1 図書担当の先生と相談しながら、除籍作業を効率よく進める。

目標2 児童図書委員会と協力しながら、読書週間企画などを充実させる。

目標3 児童の利用が多い9類からラベルを統一できるようにする。

目標4 先生方と相談、協力し合いながら電算化作業の効率化を図る。

3 活動の方針

担当の先生と話し合った結果、4、5、6年生の貸出開始は児童用バーコードの準備が整う4月下旬から開始する。また、初めて貸出を行う3年生にはオリエンテーションを行う。低学年の個人貸出は昨年度同様、夏休み、冬休みの間とし、その期間以外の貸出は教員引率のもとでのみ、貸出をする。

また、今年度は支援員派遣日以外の木曜日、金曜日は原則として貸出をしない。

学校図書館年間活動計画（スケジュール）

月別	蔵書管理・図書活用・読書指導	児童図書委員会活動内容	市立図書館との連携
4月	<ul style="list-style-type: none"> ・担当の先生との打ち合わせ ・児童用バーコード作成 ・4、5、6年生貸出開始 ・3年生貸出オリエンテーション 	<ul style="list-style-type: none"> ・前期図書委員会編成 ・図書の貸出準備 ・貸出、返却当番開始 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校図書館支援員会議 ・学校司書との打ち合わせ（月1回程度、～3月） ・図書の借用開始
5月	<ul style="list-style-type: none"> ・大型連休貸出 ・学級文庫入れ替えの補助 	<ul style="list-style-type: none"> ・学級文庫の入れ替え ・大型連休貸出の補助 	<ul style="list-style-type: none"> ・ブックトーク研修
6月	<ul style="list-style-type: none"> ・電算化作業（～12月） ・読み聞かせの補助 	<ul style="list-style-type: none"> ・読み聞かせ 	<ul style="list-style-type: none"> ・電算システム研修（学校教育課主催）
7月	<ul style="list-style-type: none"> ・夏休み貸出 ・図書の延滞督促 	<ul style="list-style-type: none"> ・夏休み貸出の補助 ・未返却図書の呼びかけ、督促 ・前期図書委員会の反省 	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもとしゃかんだより配布
8月	<ul style="list-style-type: none"> ・購入図書の選書（～10月） 		<ul style="list-style-type: none"> ・電算システム研修（学校教育課主催）
9月	<ul style="list-style-type: none"> ・夏休み貸出の延滞確認、督促状の配布 	<ul style="list-style-type: none"> ・未返却者の呼びかけ、督促状の配布 ・後記図書委員会編成 	
10月	<ul style="list-style-type: none"> ・除籍作業（～3月） 	<ul style="list-style-type: none"> ・書架整理 	
11月	<ul style="list-style-type: none"> ・読書週間企画 	<ul style="list-style-type: none"> ・読書週間企画の補助 ・学級文庫の入れ替え 	<ul style="list-style-type: none"> ・郡山市学校図書館視察研修
12月	<ul style="list-style-type: none"> ・読書週間企画終了 ・冬休み貸出 ・電算システム運用開始 	<ul style="list-style-type: none"> ・冬休み貸出の呼びかけ ・未返却者の確認、督促状の配布 	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもとしゃかんだより配布 ・学校図書館活用教育講演会（学校教育課主催）
1月	<ul style="list-style-type: none"> ・冬休み貸出の延滞確認、督促状の配布 ・購入図書の受入開始 	<ul style="list-style-type: none"> ・冬休み貸出の返却対応 	
2月	<ul style="list-style-type: none"> ・未返却者の確認、督促状の配布 	<ul style="list-style-type: none"> ・未返却者への呼びかけ 	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもとしゃかんだより配布
3月		<ul style="list-style-type: none"> ・後期図書委員会の反省 	

4 年間活動内容

1年間の活動記録

4月～5月

- ・児童用貸出バーコードの作成。
- ・季節の飾り作成。
- ・クラス数が増加した学年への学級文庫の準備。

- ・担当の先生との話し合いから、4月17日より貸出を開始することとした。また、新3年生は貸出オリエンテーションを行ったクラスから、個人貸出を開始することとなった。
- ・5月のゴールデンウィークに向けて、期間限定で1人2冊貸出を行った。(通常は1人1冊のみの貸出) 児童が喜んで本を借りていく姿が多く見られた。
- ・昨年度まで購読していた「週刊まんが日本史」が完結したため、今年度から新たに「おひさま」「猫びより」「ディズニーファン」「月刊Piano」の4誌を追加して購読。(写真1)



写真1

雑誌は並べて置いている。特に「ディズニーファン」は熱心に読んでいる児童が多い。

6月

- ・課題図書を受け入れ、装備。終わり次第、各学年へ配架した。児童から個人貸出の依頼があった際は担任の先生の管理のもと、貸出を行った。
- ・児童図書委員会による、低学年向け読み聞かせの練習に参加。(写真2) 各クラスのグループに分かれて読み聞かせの練習を行っていた。



写真2

読み聞かせの練習初日の様子。
選書がスムーズだったため、どのグループもすぐに読み聞かせの練習を始めることができた。

7月～8月

- ・季節の飾り作成。
- ・夏休み貸出開始。2冊までの貸出とした。
- ・課題図書の帯を図書室の廊下に掲示。高学年の児童は足を止めて見ている様子があった。(写真3)

写真3

課題図書の帯を掲示した様子。



- ・児童図書委員会による低学年読み聞かせを行った。(写真4、5、6) 昨年度は会議室を1週間貸し切り、参加するクラスごとに足を運んでもらったが、今年度は図書委員会がクラスに出張する形で行った。1年生は個人貸出を行っていないため、学級文庫以外の本を

読んでもらい、とても喜んでいる様子が見られた。また、後日図書委員会で反省を行ったところ、「緊張したけど、楽しくやることができた。」「機会があれば、またやりたい。」という声が多かった。(写真7)



写真4

2年生のクラスで読み聞かせをしている様子。

写真5

1年生のクラスで読み聞かせをしている様子。



写真6

支援クラスで読み聞かせをしている様子。

写真7

後日、反省会を行った様子。達成感を感じさせる感想が多かった。



- ・電算システムによる蔵書登録開始。蔵書のバーコード貼付作業を、先生方の協力を得て行った。(写真8)



写真 8

先生方によるバーコード貼付作業の様子。

9月～10月

- ・電算化作業を効率的に行うため、9～10月の個人貸出を停止。担当の先生と相談の結果、図書室内での読書は可能としたため、休み時間に来室する児童が増えた。
- ・支援クラスの担任の先生からの依頼により、月に2～3回、授業前に10分程度の読み聞かせを開始。(写真9)



写真 9

読み聞かせに集中する児童の様子。

11月～12月

- ・児童図書委員会との協力により、読書賞を校内放送で発表。3年生以上の学年から貸出冊数が多かった児童を各学年1人ずつ発表し、最も貸出冊数が多かった児童には図書室で表彰式を行った。(写真10)



写真 10

表彰の様子。

- ・2年生を対象に、中央図書館の館内案内と読み聞かせを実施。(写真11、12)
初めて来館する児童が多く、喜んで館内を見て回る姿が見られた。



写真1 1 館内で読書する様子。



写真1 2 読み聞かせの様子。

- ・児童図書委員会と学級文庫の入れ替え、バーコード貼付作業を行った。
- ・冬休み前に特別貸出開始。1人2冊までの貸出とした。

5 中央図書館からのサポート内容

- ・図書の発注処理
- ・学校図書館への貸出点数 107点/年

6 学校図書館利用実績

(1) 年間貸出点数

① 個人貸出点数

(単位：点)

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	支援学級	総合計
年間合計	268	957	1,208	728	679	992	32	4,864
一人あたり	4.3	19.5	17.5	12.6	15.4	14.0	2.1	12.2
一人あたりの昨年度比	51%	108%	90%	45%	75%	77%	38%	69%

※1 1人1冊1週間の貸出。

※2 夏休みや冬休み、企画の際は最大2冊までの貸出とした。

② 学級文庫貸出点数

(単位：点)

	1年 (3クラス)	2年 (2クラス)	3年 (3クラス)	4年 (2クラス)	5年 (2クラス)	6年 (3クラス)	支援学級 (3クラス)	総合計
学年合計	278	286	377	302	310	399	368	2,320

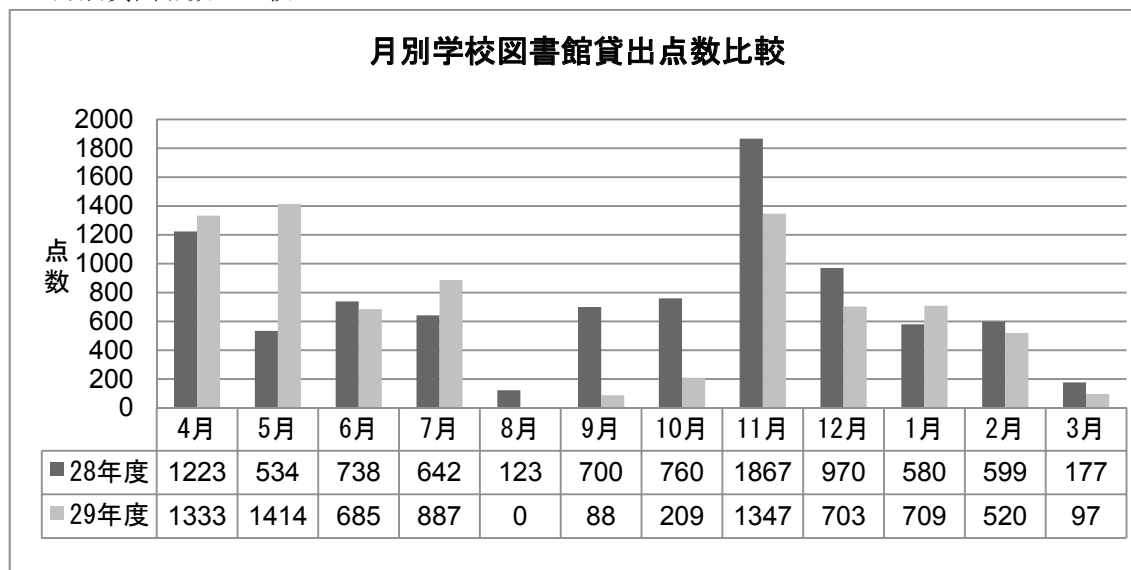
③ 調べ学習等貸出点数

(単位：点)

	1年 (3クラス)	2年 (2クラス)	3年 (3クラス)	4年 (2クラス)	5年 (2クラス)	6年 (3クラス)	支援学級 (3クラス)	総合計
学年合計	35	12	211	244	132	154	20	808
昨年度比	47%	171%	160%	162%	131%	175%	30%	125%

(2) 学校図書館利用実績比較

表1 月別貸出点数の比較



今年度は学校行事との兼ね合いや、電算化作業による個人貸出停止で、貸出点数が落ち込んだ月があったものの、昨年度より図書室内で本を利用する児童の姿が多く見られた。

7 本年度の成果及び来年度に向けた課題

(1) 本年度の成果

- 成果1 電算化作業に入る前に除籍作業を行ったため、効率よく登録を進めることができた。
- 成果2 児童図書委員会による低学年向け読み聞かせや大型連休を利用した貸出など、図書室に足を運ぶ企画を行うことができた。
- 成果3 9類に集中してラベルの統一作業を進めたので、児童が利用しやすくなった。
- 成果4 先生方にバーコード貼付作業を協力していただいたお陰で、電算化の登録作業に集中することができた。

(2) 来年度に向けた課題

- 課題1 今年度に引き続いた、電算化作業の効率化。
- 課題2 児童が積極的に足を運びたいような企画、図書室の環境づくりの実施。
- 課題3 小説や文学のジャンル以外の調べ学習等で利用の多い図書のラベルの統一を進める。